

特別会計

会計名	予算額	増減率
山長育英財産	645千円	(0.0%)
給食センター	104,236千円	(17.0%)
国民健康保険	1,238,173千円	(△4.1%)
老人保健	16千円	(△99.4%)
後期高齢者医療	93,403千円	(△0.8%)
介護保険	863,185千円	(2.6%)
湯水対策施設	4,000千円	(△4.8%)
公共下水道	224,840千円	(△7.1%)
土地開発事業	170,000千円	(45.9%)
計	2,698,498千円	(0.6%)

平成22年度 まちづくりの主な事業

「次代を担う青少年の育成を目指す 教育と文化のまちづくり」



教育施設の整備 2,752万円
 教育の充実 2,813万円
 学校保健対策 284万円
 小学校適正配置推進事業 12万円
 生涯学習関連事業 1,920万円
 芸術文化振興事業 1,390万円
 文化財保護管理事業(阿津賀志山防塁含む) 926万円
 地域スポーツ振興事業 258万円

「産業の盛んな 活力あふれるまちづくり」



耕作放棄地再生支援事業 70万円
 農地水環境保全向上対策事業 91万円
 水田農業経営確立対策 237万円
 農業災害対策 729万円
 農業経営基盤強化促進事業 138万円
 ふるさと農道緊急整備事業 800万円
 中山間地域等直接支払事業 177万円
 松くい虫防除事業 1,357万円
 森林環境交付金事業(桜の森づくり) 53万円
 ふるさと林道緊急整備事業 1,200万円
 緊急雇用創出基金事業(林道維持) 296万円
 中小企業金融対策(預託金等) 1,000万円
 商工業振興支援事業 410万円
 特産品開発等事業補助 100万円
 ふるさと雇用再生特別基金事業 300万円
 観光・まちづくり関連 789万円
 緊急雇用創出基金新規高卒者等雇用事業 616万円

「誰もが希望を持ち、住んで 良かったと思えるまちづくり」



道の駅設置事業 3,272万円
 町道整備事業 1,600万円
 町道維持管理事業 1,576万円
 緊急雇用創出基金事業(道路維持管理) 459万円
 デマンド型乗合タクシー事業補助金 973万円
 水道施設整備事業(水道事業会計) 5,543万円
 水道施設整備出資金 500万円
 老朽ため池整備事業負担金 1,448万円
 河川の維持管理 97万円

公営企業 水道事業会計

区分	収入	支出
収益的収支	234,145千円	217,800千円
資本的収支	40,011千円	61,714千円

財産区会計

入山財産区	190千円	(0.0%)
藤田財産区	190千円	(0.0%)
大木戸財産区	160千円	(0.0%)

各財産区の管理に要する経費を計上しています。

石母田財産区	3,090千円	(1,236%)
--------	---------	----------

(石母田財産区議会により議決)

「町民総参加のまちづくり」



第5次振興計画の策定 726万円
 電子自治体推進事業 3,018万円
 行政事務電算化事業 1,350万円
 総合行政システム導入事業 3,768万円
 適正課税と収納率の向上 2,896万円
 地域コミュニティの推進 1,147万円
 広報広聴活動の充実 208万円
 選挙関連経費 1,478万円

「少子高齢化に対応できる 健康で安心のまちづくり」



常設・季節保育所関連 1億1,437万円
 放課後児童健全育成事業 1,194万円
 子ども医療費助成事業 4,446万円
 子ども手当支給事業(一部児童手当含む) 1億6,516万円
 重度身障者医療費助成事業 3,373万円
 障害者福祉関連 8,679万円
 生きがい対策 1,546万円
 高齢者福祉サービス事業 2億1,490万円
 健康増進事業(検診事業含む) 4,053万円
 妊婦健診事業 696万円
 自殺予防対策緊急事業 56万円
 公立藤田総合病院負担金 4億8,987万円

「立地環境を活かし 均衡のとれた快適なまちづくり」



防災対策 3億2,068万円
 消防・救急対策 1億6,507万円
 交通安全対策 263万円
 防犯対策 521万円
 公共下水道事業 6,791万円
 合併処理浄化槽設置整備事業 855万円
 し尿・ゴミ処理対策 7,587万円
 ごみ減量資源化等環境対策 267万円
 定住化促進総合対策 1,285万円
 国見ニュータウン開発事業費(債務負担) 5億5,000万円